



春ブロッコリー

やさいの里宮農センター
宮農指導員 初芝 浩

元肥主体で行います。施肥量は10kg当たり、5月中旬以前の収穫の場合はチッ素14kg、リン酸19kg、カリ11kg、5月中旬以降の収穫の場合はチッ素10kg、リン酸16kg、カリ8kgを基本とします。
グラブドームなど吸肥力の強い品種は元肥を少なくします。

表② 春どりブロッコリー栽培暦

作型	品種	12月			1月			2月			3月			4月			5月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
トンネル	おはよう						○			○	△	△					■	■	■
	グラブドーム	○	○				△	△	△								■	■	■

○…播種 △…定植 ■…収穫



写真④ 換気中の圃場

最高気温が35℃以上にならないように換気します(写真④)。なお、最高気温は3月が35℃、4月以降は30℃程度を目安にします。そして4月上旬にトンネルを除去します。出蕾後15日程度で収穫適期となります。日平均気温が14℃を超えると急激に生育が進みます。追肥が必要な場合は、トンネルを除去した直後、出蕾前に行います。

10月の分析経過について		合計9点
残留農薬分析点数	多成分一斉分析	サツマイモ ……1点(ちばエコ)
		秋ダイコン ……1点
		ダイコン ……1点(インショップ)
		秋ブロッコリー ……1点
		ミニトマト ……1点
		越冬ナス ……1点
		カブ ……1点(インショップ)
		ネギ ……1点(インショップ)
		春菊 ……1点(インショップ)
		合計

※残留農薬分析において、基準値を上回る成分は検出されませんでした。

土壌診断点数 ……合計15点

農業 テクニカル ダイアリー

Agricultural-work technical diary



トウモロコシ

やさいの里宮農センター
宮農指導員 初芝 浩



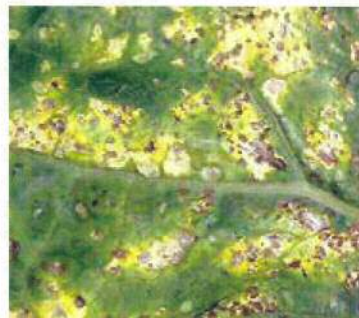
早生種の場合、1月20日～2月5日の間にセルトレイに播種します。培養土は「ガッチリくん種まき用N190」を使用します。収穫時期を分散するために、熟期の違う品種を組み合わせます(表②)。

播種

定植

病害防除

●黒斑細菌病
初めは葉や葉柄に小型の水浸状斑点を生じ、後に黄褐色の不整形病斑ができます(写真⑤)。多発すると葉が変形したり、先端部が枯死したりします。病原菌は土壌中で1年以上生存するため、多発圃場では連作を避けるようにしましょう。



写真⑤ 葉の病斑
(提供元: タキイ種苗株式会社)

●紋枯病
高温多湿で発生します(写真①)。地際部から発生し、病斑は周縁部褐色で葉鞘に伝わって上がって行き、一日1cm以上進みます。病気が進むと菌核ができ、それが土壌に落ち、次年度の感染源となります。薬剤はリゾレックス水和剤の登録があります。



写真① 紋枯病が発生したトウモロコシ



写真② 葉に発生した病斑



写真③ 雌穂にまで及んだ病斑

●すず紋病
葉に紡錘形で、初めは暗緑色水浸状から、後に灰白色の大型病斑を形成します。病斑は小さくても長さ5cm程度あり、10cmを超えることもあり。古い病斑上には、すず状のカビが密生します。防除はトリフミン水和剤を散布します。

②、黄褐色もしくは黒色の斑点を形成して、倒伏や果実へ被害(写真③)を及ぼします。前作の残渣が感染源となり、降雨による加湿で多発します。現在登録のある薬剤が無いので、耕種防除に努めましょう。
①発病が疑われた残渣は、圃場内に残さない。
②圃場の排水性を改善する。
③風通しの悪い圃場では、畝間を広くにする。

表① トウモロコシ部会奨励品種

系統	品種名	種苗会社	日数タイプ	作型	播種時期目安	特徴
イエロー	ゴールドラッシュ	サカタのタネ	83~84	ハウス 早期 トンネル	3月10日 まで	中早生タイプ。発芽、低温伸張性がよく、ハウスから使える。先端不稔が少なく、2Lで安定する。
	甘えん坊86	トーホク	86	トンネル・マルチ	3月11日 以降	中早生タイプ。低温時の発芽が良好で、サヤ先端のしまりはよい。先端不稔は少なく食味は良好である。草丈は170~180cmでゴールドラッシュ86よりやや高い。
	味来14	朝日工業	85~86			中生タイプ。粒皮は柔らかく収穫適期幅は広い。草丈は165cm位で低く、先端の稔実性も良い。発芽勢は劣るので早まきは避ける。
	ゴールドラッシュ86	サカタのタネ	86			中早生タイプ。ゴールドラッシュよりやや遅いので、同日播きで収穫時期をずらす事ができる(しなび対策)。収穫適期は長く幅はあるが、早もぎすると糖度が低い。
	恵味スマイル	清水種苗	87	マルチ	3月20日 以降	中早生タイプ。露地マルチ栽培むき。ボリューム感が有り耐倒伏性に優れ、しなびが遅い。

※ゴールドラッシュは3月15日以降の播種は厳禁とします(適期収穫を心掛け、しなび発生を防止しましょう)。